

## 実施設計の進捗状況

### 1 環境計画について【資料1-2、1-3】

#### (1) 省エネルギーへの取組みについて

本庁舎等整備は、これまでにない大規模施設であり、率先して環境配慮対策に取り組む必要がある。基本設計で採用を検討していた環境技術について、イニシャルコストと省エネ効果について総合的に検証を実施した結果、地中熱利用については、初期導入コストに対して想定される省エネ効果によるランニングコスト削減額が限定的であること、また導入しない場合も、区の環境配慮公共施設整備指針に基づき目標としているCO<sub>2</sub>排出量30%以上削減を達成できる見通しが立ったことから、本庁舎等整備においては導入しないこととする。

#### (2) グリーンインフラへの取組み

雨水流出抑制の取組みとして、広場には雨水を浸透貯留できる舗装材や土壌を用い、貯留された水による蒸散効果により快適な屋外空間を確保できる計画とする。屋上緑化にも同様に雨水を貯留可能な基盤材を用い、広場地盤への貯留、建物地下に設置する雨水貯留槽と併せて、単位対策量ha当たり600立方メートルの基準に対し、1,100立方メートルの雨水流出抑制施設を整備し、区役所周辺地域の雨水流出抑制に寄与する計画とする。

緑化計画は可能な限り地上部を緑化するとともに、屋上への緑化した庭園の設置や一部壁面への緑化パネルの採用など、敷地全体、建物全体でみどりに親しめる計画とする。

### 2 その他の基本設計からの修正内容【資料1-4】

#### (1) 東棟エスカレーターから階段への変更

レストランへの動線向上及びコスト削減の観点から、東棟1階から2階へのエスカレーターを階段に変更する。

#### (2) 西棟のエレベーター位置の変更

西1期棟工事範囲の拡幅に伴い、西1期棟の地下2階から地上4階までのエレベーターを2期棟に近い部分に移動させ、地上5階にも着床できるようにする。

#### (3) リングテラス北側ブリッジ部分への屋根の設置

東西棟の出入口を直線で結ぶ北側ブリッジ部分に、屋根を架け、雨でも2階レベルでの移動に利用できるよう、機能向上を図る。